地域福祉・ボランティア情報誌

たいわ社協だより

2009 No.78
（発行と編集）
平成21年10月1日発行

社会福祉法人
大和町社会福祉協議会
黒川郡大和町吉岡字館下88
TEL 022-345-2156
FAX 022-345-2156
URL http://www.taiwa-shakyo.or.jp
E-mail taiwa-shakyo1967@poem.ocn.ne.jp

この広報誌は社協会費と赤い羽根共同募金の配分金の一部で発行しています

おもちゃドクター誕生！

7月19日からおもちゃドクター養成講座を5回にわたって開催しました。ベテランドクターによる活動内容の紹介や心構えについての講義の後、ハンダ付け実習、簡易電源パック製作、ラジオやオルゴールの分解・組立、壊れたおもちゃの修理など、活動に必要な知識や技能について詳しく学びました。

主催は大和町社協と大郷町社協で、宮城県社協ボランティア・市民活動振興基金からの助成により実施しました

おもちゃドクター養成講座開催 ～町内外から17名が参加

What's おもちゃドクター？

～免許不要、診療報酬は笑顔！～

おもちゃドクターは壊れたおもちゃの修理をするボランティアです。子どもと向き合って修理を行うことを通して「モノ」の大切さを伝えたりおもちゃの仕組みを教えたりします。趣味や特技、培った技術を発揮できるボランティア活動として全国に広まっています。

受講者の感想

★新しい友人と新しい知識が増えました。
★修理がうまくいったときの喜びは気持ちいい！
★今後のボランティア活動にぜひ生かしていきたい。
★おもちゃは奥が深い！
★オルゴールはシンプルな作りなのに微妙な調整が難しい。
★実に楽しかった！
★仲間との出会いが大きな成果！
★最近のおもちゃは昔と違う。急がずじっくりやっていきたい。

関連P8（おもちゃ病院開院のお知らせ）

みなさまのご協力に感謝申し上げます

災害に備える体制づくり

～災害ボランティアセンターの相互支援に関する協定書調印式～

（仙台都市圏域等市町村社会福祉協議会災害ボランティアセンターの相互支援に関する協定）

協定書内容

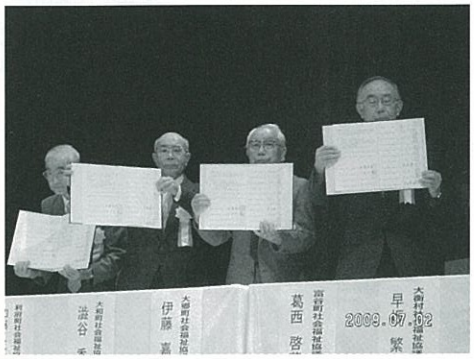
●災害ボランティアセンター設置運営支援
（職員の派遣、資材・物資の提供、
ボランティアへの呼びかけ等）

●通常時の支援
（訓練の相互参加、講座やマニュアル
づくりへの協力、研修会の開催等）

7月２日（木）、仙台市福祉プラザにて災害ボランティアセンターの設置及び運営に係る相互支援及び協力を目的とした協定の調印式が行われました。この協定は、仙台市と仙台市に隣接する市町村社協が大規模災害時に設置される災害ボランティアセンターの設置運営支援や通常時の協力体制について定めたもので、仙台市近郊広域１５市町村社協が協定に参加しています。

これまでも社協職員同士の横の「連携」はありましたが、今後はこの協定をよりどころに組織としての「連携プレー」がよりスムーズになることが期待されます。

参加社協：仙台市・塩釜市・名取市・多賀城市・岩沼市
川崎町・亘理町・山元町・松島町・七ヶ浜町
利府町・大郷町・富谷町・大衡村・大和町



▲左から2番目が大和町の渋谷会長

義援金報告

平成２１年７月２１日の大雨により被害を受けた山口県内の被災者に対し、下記の金額を送金いたしました。被災者への温かい励ましありがとうございます。

山口県７．２１大雨災害義援金
（山口県共同募金会）

大和町社会福祉協議会
６５，２４６円
（まほろば夏まつり売上金）

吉岡地区ボランティア
友の会
３，５３６円
（まるごと茶屋
バザー売上金）

今年も盛況！ チャリティーかき氷 ～まほろば夏まつり～

８月１日(土)、今年もまほろば夏まつりに「チャリティーかき氷」の販売で出店させていただきました。併せて吉岡ボランティア友の会によるバザーとシルバー人材センター設立準備事務局からのお知らせも実施しました。

お祭り当日、心配していた天候は見事晴れ。前日までのどんよりした雲はどこかへ飛び去り、適度な太陽と暑さが売上げの大きな後押しとなりました。社協の出店は今年で５年目ということもあってか地域の皆さんに定着してきたようで午前中から列ができ６５２杯、６５，２４６円の売上がありました。お買い上げくださった皆さん、本当にありがとうございました。

▲子どもたちに大人気！

みなさまのご協力に感謝申し上げます

盛況！まるごと市

「大和まるごと市」は、まるごと茶屋のある中町商店街をメイン会場に、周辺の志田町や上町、下町、城内、吉岡南など全部で４２の商店が参加して抽選会や商品交換会、各店一押し商品を売り出すなど楽しい企画満載のイベントです。まるごと茶屋では「まるごと寄せ豆腐」やお弁当などの販売をしています。

欲しいものが"まるごと揃う"まるごと市！どうぞ皆さんお誘い合わせておいでください。

今後の予定　10/23(金)、11/13(金)、12/14(月)島田飴まつり

まるごと茶屋

今後の予定

お茶っこ飲み会
10月20日(火)、11月17日(火)、
12月15日(火)、１月19日(火)
10:30～12:00　参加費：100円

お楽しみ行事
「秋だ!まるごと芋煮会」
10月21日(水)11:00～13:00
参加費：200円
持ち物：おにぎり、おわん、お箸
「秋の寄せ植え教室」
11月25日(水)13:30～15:00
参加費：1,000円
持ち物：手袋
■詳しくは、まるごと茶屋まで TEL345-0931

夏だ！まるごと遊んじゃおう！

８月５日（水）「夏だ！まるごと遊んじゃおう」を開催！夏休み中の子どもたち１０人が集まりゲームやスタンプラリー、ボウリングなどを楽しみました。

ボランティアの木村さんは仲間３人と手作りしたという「わたしのゆうき」という福祉紙芝居を子どもたちの前で披露、子どもたちは静かに鑑賞しました。

「今日は楽しかった！来て良かった」との子どもたちの声が聞かれ、夏休みの楽しい思い出となったようです。

まちに活気を創り出そう！ 商店街にぎわいづくり委員会

吉岡地区の商店街の活性化や空き店舗有効利用策を探る「吉岡商店街にぎわいづくり委員会」が発足し、８月11日（火）に第１回目の連絡会議がくろかわ商工会大和支部にて開催されました。この組織は、商工会、町、まるごと市、商店主、観光物産協会、消費者などで構成され、社協もまるごと茶屋の運営に関係して参加しています。この日は、商店街にぎわいづくり事業の概要説明のほか商店街の現状について意見交換が行われました。また、まるごと市やまるごと茶屋の利用状況、今後のあり方などについても話し合われ、今後さらに内容を検討していくということになりました。

社協会費納入 御礼

平成２１年度も町内各世帯より社協会費を納入していただきましたこと誠にありがとうございました。また福祉推進員である行政区長さんを始め、班長さんや役員さんにお取りまとめいただきましたことにも心より御礼申し上げます。

大和町社会福祉協議会は、皆様方よりご協力いただいた会費や町補助金、共同募金の配分金などで運営しています。今後も地域の皆様の福祉事業へのご理解ご支援をいただきながら、この会費をもとに地域福祉のさらなる充実を図ってまいりたいと思います。ご協力ありがとうございました。

※特別・賛助会費納入者（個人・企業）のご芳名は第８０号で掲載予定です。

心のバリアフリーを目指して ～認知症サポーター養成講座

▲107名の方が熱心に耳を傾けました

８月２２日（土）、まほろばホールにて認知症サポーター養成講座（大和町地域包括支援センター主催）が開催されました。認知症キャラバンメイトの佐藤政弘さんによる講義と（社福）典人会の『気仙ボケ一座』による「広げよう！ボケへの理解」と題した認知症介護劇が行われました。この日参加してくださった皆さんには、認知症サポーターとしてそれぞれの地域で温かい見守り活動をしていただきたいと思います。

▲抱腹絶倒！わかりやすい！大好評の介護劇

みなさまのご協力に感謝申し上げます

老人クラブ連合会

安全安心の町の実現へ

高齢者防犯・交通安全研修実施

「まほろばの里二五、〇〇〇人の安全日」というイベントが７月15日（水）行われました。

このイベントは町民の自主防犯意識の高揚を目的に、大和町・大和警察署・大和町防犯協会が主催したもので、大和町老人クラブ連合会など31の団体・企業が参加しました。

朝７時から行われた出動式では、「地域の連帯を強め犯罪や事故のない安全で安心して暮らせる町を実現していこう」という安全宣言を行った後、児童生徒の登校時間にあわせて地域の巡回パトロールに向かいました。

また老人クラブ連合会では、午後から「高齢者の防犯・交通安全」と「災害発生時の対応」について研修会を行いました。

▲参加した45名の会員は熱心に講話を聴いていました

★大会結果

第14回大和町老人クラブ連合会ニュースポーツ大会結果（敬称略）

●グラウンドゴルフの部

団体戦

優　勝　上町老人クラブ
準優勝　志田町長寿会
第三位　城内中常盤会

個人戦

第一位　奥山美津子（吉岡）
第二位　高橋　　誠（鶴巣）
第三位　佐藤　秀雄（宮床）
第四位　中川　　正（吉岡）
第五位　本宮　　茂（吉岡）

●ペタンクの部

団　体

優　勝　新小路さくら会
準優勝　相川
第三位　宮床山田

▼大和町協会は４位でした

白熱！体育大会

第１６回宮城県身体障害者仙台地方連絡協議会の体育大会が、７月１７日（金）大和町総合体育館で行われ、管内から８町村１４７名の協会員が参加しました。この大会はスポーツを通じ相互の親睦を図るとともに体力の維持増進や社会参加の促進を目的とし、７種目にわたり熱戦が繰り広げられました。

大会の運営にあたり、大和町ボランティア友の会の協力や、休憩時間のアトラクションとして、大和町文化協会加盟３団体より「フラダンス」や「民謡お立ち酒」、「津軽三味線」を披露していただき大会に華を添えていただきました。

▲「サークルHANA」のフラダンス

こんにちは民生委員です

民生委員児童委員・主任児童委員は地域の身近な相談役です。福祉についての相談を受け自立を助けるために地域住民へ必要な支援を行ないます。

大和町民生委員児童委員協議会では日頃の地域福祉活動を進める上での資質向上を図るため４つの部会に分かれてそれぞれ自主的な活動を行っています。今回は一部をご紹介します。

児童部会(8/5)

子どもや子育ての今昔について見聞を深め地域の子育て支援の意識向上をはかることを目的に、大和町吉岡在住の高橋榮次さんをお招きし講演会を実施しました。

「私たちがこんな社会を作ったという自覚を持ち、だからこそ使命感や勇気や信念を持って、当たり前のことを当たり前に若い世代に文化を伝え行動していきましょう」と高橋さん。

爆笑マジックを織り交ぜながらも印象的なお話を伺うことができました。

高齢者部会(9/9)

栗原市民生委員児童委員協議会を訪問し昨年６月に発生した岩手・宮城内陸地震における民生委員さんの対応について学んできました。被災直後の混乱や災害後も続く支援などについて、とても貴重な生の声を聞くことができ大変有意義な研修となりました。

☆トピックス

現在、防災マップ作成事業に取り組んでいます。災害が起きた際に、自力で避難ができず家族や地域の人々の支援を必要とする災害時要援護者について、日頃の見守り・安否確認活動の中で把握、整備し、災害時の支援活動に役立てる事業です。調査及び活動へのご理解ご協力をお願いいたします。

あなたの作品を出展してみませんか？

第17回宮城シニア美術展 作品募集

主　　催：宮城県・宮城県社協・宮城県老ク連
募集対象：日本画･洋画･書･写真･工芸の５部門
テ　ー　マ：自由
出展者規定：県内在住の60歳以上のアマチュアの方
出　展　料：５００円

生活福祉資金が変わります

低所得者、高齢者、障害者等に対して更なる活用促進が図られ効果的な支援ができるよう資金の種類の統合・再編等の見直しが行われました。

●資金の種類

1.総合支援資金
失業者等、日常生活全般に困難を抱え、継続的な相談支援と生活費及び一時的な資金を必要としている世帯向け
（１）生活支援費
（２）住宅入居費
（３）一時生活再建費

2.福祉資金
低所得世帯、障害者世帯又は高齢者世帯向け
（１）福祉費
（２）緊急小口資金

3.教育支援資金
低所得世帯向け
（１）教育支援資金
（２）就学支度費

4.不動産担保型生活資金
一定の居住用不動産を所有し将来にわたりその住居に住み続けることを希望する高齢者世帯に対し当該不動産を担保に生活費を貸し付ける資金
（１）不動産担保型生活資金
（２）要保護世帯向け不動産担保型生活資金

5.つなぎ資金
住居のない離職者向け

新制度による生活福祉資金は１０月１日より実施されます。

貸付要件・必要書類など詳しくは
大和町社会福祉協議会　３４５－２１５６
宮城県社会福祉協議会
（生活資金係）２２５－８４７８

お待たせいたしました！

シルバー人材センター設立準備進む

多くの町民の皆様より設置が切望されておりましたシルバー人材センターの地区説明会が去る７月２３日(木)より６日間、町内６会場にて開催されました。合計１１０名の方々の参加をいただき町民の方々の関心の高さが伺われました。

大和町シルバー人材センターは、平成２２年４月設立に向け準備委員会を立ち上げ諸規定の立案や検討を進めている段階です。皆様には随時活動等の説明やご案内を紹介する予定でおります。

なお、もっと詳しくお知りになりたい方は下記までお気軽にお問合せください。

大和町シルバー人材センター
設立準備事務局（大和町社協内）
TEL３４５－２１５６　担当：勝又

発達障害を知っていますか?

宮城県発達障害者支援センター「えくぼ」のご紹介

発達障害は自閉症、学習障害、注意欠陥多動性障害等これに類するものをいいます。発達障害のある方たちは、物事の感じ方やとらえ方が異なっているため、とても得意なことがある反面、人との関わりや興味の持ち方に偏りやつまずきがあったり、注意や衝動をコントロールすること、じっとしているなどが苦手な方もいます。これらの状況はお子様にも成人の方にも見られます。このような方々の支援を行っているのが宮城県発達障害者支援センター「えくぼ」です。地域の中で本人の持つ能力を十分に発揮し、いきいきと暮らしていけるように、関わる人みんなの顔に多くの「えくぼ」が見られるようにとの願いが込められています。
詳しくはホームページやお電話にてお問合せください。（http://ekubo.blog.ocn.ne.jp/blog/）

宮城県発達障害者支援センター「えくぼ」
仙台市泉区南中山５丁目２－１
TEL　０２２－３７６－５３０６
（開所日　月～木・土曜日 9:00～16:00）

ンターコーナー　会報第49号

大和町ボランティアセンター
TEL・FAX　022-345-2156
E-mail　taiwa-shakyo1967@poem.ocn.ne.jp
URL　http://www.taiwa-shakyo.or.jp

はじめてみませんか？ 手話初級講座開催のお知らせ

手話初級講座を開催します。のんびりと楽しい講座ですので初心者でも安心。手話に興味のある方のご参加お待ちしていま～す！

開催日：１１月５日(木)・１２日(木)・１９日(木)
・２６日(木)・１２月３日(木)
１０：００～１２：００
会　場：ひだまりの丘
講　師：宮城県ろうあ協会　手話講師　平間　弘氏
手話通訳者　高橋佳子氏
内　容：あいさつ、簡単な会話など初心者向けです。講座の中で町内手話サークルとの交流会も行います。
参加費：全５回で５００円
申込み・問合せ：大和町ボランティアセンター
TEL３４５－２１５６
〆　切：１０月３０日（金）

防災意識の高揚に～「稲むらの火」のご紹介

このたびまちづくりNPOげんき宮城研究所から「稲むらの火」の紙芝居とDVDが届きました。これは1854年の安政の南海地震の際、高台にいた一人の老人が地震後、海の波が引いていくのを見て津波が襲ってくると予感し、収穫した大切な稲むらに火を放ち村人たちの命を救ったという逸話を紙芝居にしたものです。昭和１２年当時の国語の教科書「尋常用小学副読本第十」に掲載されていたこの話を昭和１７年に教育紙芝居にされ、平成１７年に復刻されたもので、防災啓発の教材として活用しようというねらいがあります。

2004年のスマトラ沖大津波が記憶に新しいところですが、防災意識の高揚の一助となるよう貸し出しいたしますので、地域の活き生きサロンや自主防災組織、子ども会などでご活用いただきたくご紹介いたします。

プルタブ収集ボランティア

早坂綾佳さん、吉岡QQクリニックの皆さん、相沢京子さん、岩崎浩さん、佐藤さん、高橋さん、宮床児童館の皆さん、吉岡児童館児童クラブの皆さん、佐藤かねよさん、高橋八重子さん、野村さん、給食センターの皆さん、瀬戸さん、小野さん、その他多くの匿名の方々、ボランティア活動ご苦労様です。

*** 空き缶は水ですすいで指定日に
指定の場所へ出しましょう
ゴミの集積所から集めるのはやめましょう ***

地域でこんなボランティア
ボランティアサークル紹介③
「サークル・スイートピー」

地域の絆を深めて15年

代表　八鍬　みつよ

私たちは志田町地区で踊ることが好きな仲間が集まりフォークダンスを楽しんでいるグループです。隣近所同士で誘い合い始めてから１５年が過ぎました。志田町会館での練習日には同地区の熱心で忍耐強い佐藤さんのご指導のおかげで嬉しいことに踊れる曲が増えています。フォークダンスは「世界各国の民族の踊り」で、日本はもちろんアメリカ、ポーランドなどその国の特色ある音楽とスケールの大きさが魅力です。昨年秋頃、自分たちの楽しみだけに留めておかないで外にも目を向けてみようと話し合い、１２月には社協主催の「ふれあい交流会」で踊る機会を与えていただき、私たちは快い緊張や充実感など幸せなひとときと貴重な経験に感謝しました。このことはボランティアを踏み出す第一歩となり、高齢者施設や地元のお祭りで日本民謡をカラフルな衣装で踊らせていただいております。この頃は忘れっぽく覚えにくい私たちですが、練習を重ね心身共に健康に心がけ仲間との絆を大切にして精一杯の笑顔で親睦を深める活動をしていきたいと思います。

▲休憩時のよもやま話も大きな楽しみです

ボランティアセ

点字　小学生夏休み体験講座　手話

点字体験講座は７月２７日（月）、２８日（火）の二日間にわたって開催しました。初日は点字の読み書きから学習をはじめ、一通り基本を確認したところでひだまりの丘内の点字表示を読んでみました。二日目は文章を書いてみたり、点字用シールに点字を打ち絵本に貼り付ける作業を行いました。

▲「手紙を書きたい！」文章にも挑戦しました

感想

- 手話の勉強は２回目で去年は自分の名前を、今年は挨拶を勉強しました。また手話をやりたいです。（６年生）
- 手話は難しかったです。（１年生）
- 今日はいっぱい勉強しました。（３年生）
- 耳の不自由な人は聞こえないから手話を使って相手に伝えていることがわかりました。（６年生）
- もっと手話を勉強して将来に役立てたいです。（５年生）

手話体験講座は７月２９日（水）に開催しました。今回の講師は手話通訳者の岡崎佐枝子さんで柴田町よりお越しいただきました。導入では耳の不自由な人のことについてお話をしていただき、それから言葉を口に出さないで自分の意思を伝えるジェスチャーゲームをしました。また手話のあいさつについても学びました。

▲身振り手振りで伝えるのはもどかしいな（ジェスチャーゲーム）

▲１６名に修了証が渡されました

夏まつり ボランティアさん大活躍！

７月・８月は夏祭りシーズンで、芸能ボランティアさんは大活躍です！特に高齢者施設ではモテモテです。

▲桜会の皆さん（7/26 希望の杜夏祭り）

ご協力ありがとうございました

吉岡ボランティア友の会チャリティーバザー

夏祭りのチャリティーバザーには多くの皆様にご支援いただきおかげさまで３８，２５０円の収益となり大和町社協へ寄付をさせていただきました。

また、まるごと茶屋でのバザー売上金３，５３６円は山口県７．２１大雨災害の義援金にいたしました。本当にありがとうございました。（吉岡ボランティア友の会）

みなさまのご協力に感謝申し上げます

あたたかい善意ありがとうございます

（平成21年6月17日～9月16日）

八鍬あさを　様　金一〇〇、〇〇〇円
陸上自衛隊大和駐屯地　様
隊友会大和統合支部　様　金　三〇、八五五円
協業組合仙台清掃公社　様　金　三〇、〇〇〇円
森水会　様　金　三〇、〇〇〇円
吉岡地区ボランティア友の会　様　金　三八、二五〇円
匿名　様　金　一〇、〇〇〇円
佐々木博子　様　精米　10kg

子育てサロン開催日のお知らせ

子育てサロンは、親子が気軽に集い、子どもの自由遊びや、親同士の情報交換・仲間作りなどができる遊びと交流の場です。来られる日、来られる時間に集まって、お子さんのペースに合わせてゆっくり楽しんでいただけます。

きらきら
開催日：１０月　９日（金）１１月１３日（金）
　　１２月１１日（金）　１月　８日（金）
時　間：１０：３０～１１：３０
会　場：大和町町民研修センター

ぽっぽこ
開催日：１０月１５日（木）１１月１９日（木）
　　１２月１７日（木）　１月２１日（木）
時　間：１０：００～１２：００
会　場：杜の丘会館

※申込みや登録の必要はありませんので、直接会場へお越しください。
※お子さんに必要な飲み物、おやつ、オムツ等はご持参ください。

生活相談所開設日のお知らせ

開催日：１０月　８日（木）・１１月１２日（木）
　　１２月１０日（木）・　１月１４日（木）
時　間：１０：００～１５：００
会　場：吉岡コミュニティセンター２階
　　第１コミュニティルーム

日常生活の困り事、心配事はありませんか？生活相談員が親身になってご相談に応じますので、お困りのことがありましたらご利用下さい。

こわれたおもちゃ直します

おもちゃ病院 **ひまわり**

開院のお知らせ

こわれたおもちゃを修理するおもちゃドクターのグループがこのたび誕生しました。

日時：10月9日(金)10:00～12:00
場所：大和町町民研修センター

当日おもちゃをお持ち込みください。その場で修理いたしますが、修理できないものや入院が必要になるものもあります。また修理費用はいただきませんが部品代など実費をいただくこともあります。

子育てサロンきらきらと同時開催！
こわれたおもちゃを持ってサロンに遊びに来てね♪

弁護士による法律相談会のお知らせ in もみじケ丘

大和町社会福祉協議会では仙台弁護士会の協力を得て弁護士による法律相談会を開催いたします。相続、財産、契約、多重債務、離婚など法律に関するお悩み、心配事などがございましたらご相談ください。

日時：平成２１年１０月２４日（土）
１０：００～１５：００
場所：もみじケ丘三丁目会館
（もみじケ丘三丁目32-1）

※秘密厳守、相談無料です。
※事前に相談の予約が必要です。

大和町社会福祉協議会
電話３４５－２１５６

訃報

心よりご冥福をお祈りいたします

広報編集委員
菅原　とし子　様
（平成二十一年七月二日逝去）

パンドラの匣（はこ）上映のお知らせ

宮城県オールロケ（南三陸町・登米市）
太宰治生誕一〇〇年記念映画

と　き：11月14日(土)
ところ：まほろばホール
上映時間：午後１時30分～

	前売券	当日券
一　般	1,000円	1,500円
小中高生	——	800円

（全県統一料金・共通鑑賞券）

チケットのお求めは
ひだまりの丘（保健福祉課）TEL３４５－７２２０
まほろばホール　TEL３４４－４４０１

みなさまのご協力に感謝申し上げます